

なんともX町は広報誌のデジタルブック化を検討しているらしく... 私たちに詳しく話を聞いてみたいとのこと。

こんにちは！今回私たちは、東京から遠く離れたX町に来ています。

急ぎますよー！



わからない...

あわせて地元の企業の方も含めて「MCCatalog+」の説明会をさせていただきます。



うさこ(24) 広報

もりはた 守畑(35) 広報

X町 商工会議所

MCCatalog 説明

はい！

東京から説明しに来て下さった株式会社モリサワの

大丈夫かな

超かかち...

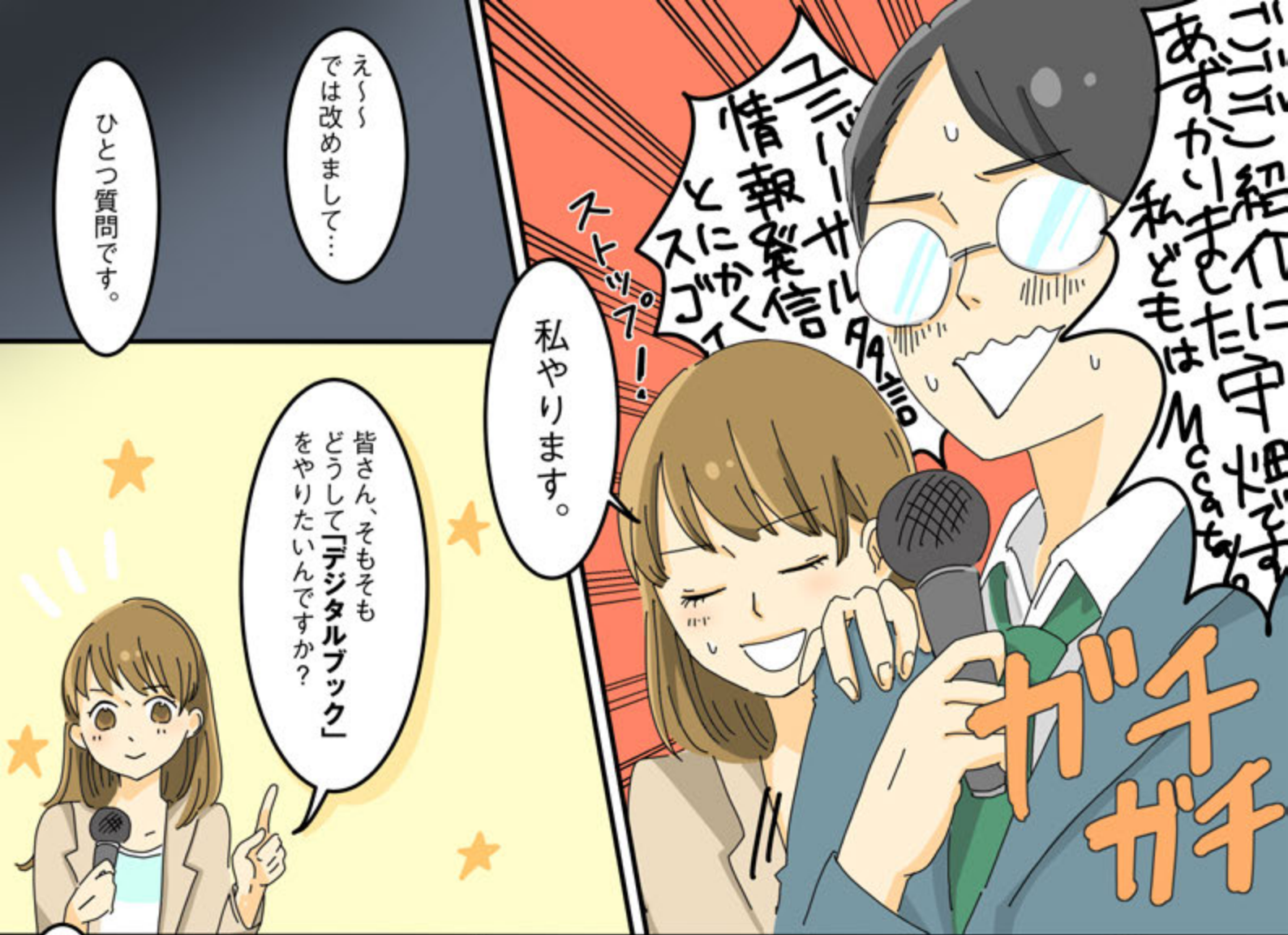
守畑さん!! よろしくお願します。



ドキ

ドキ

...えーそれでは我々X町の課題であります「デジタルブック化」について



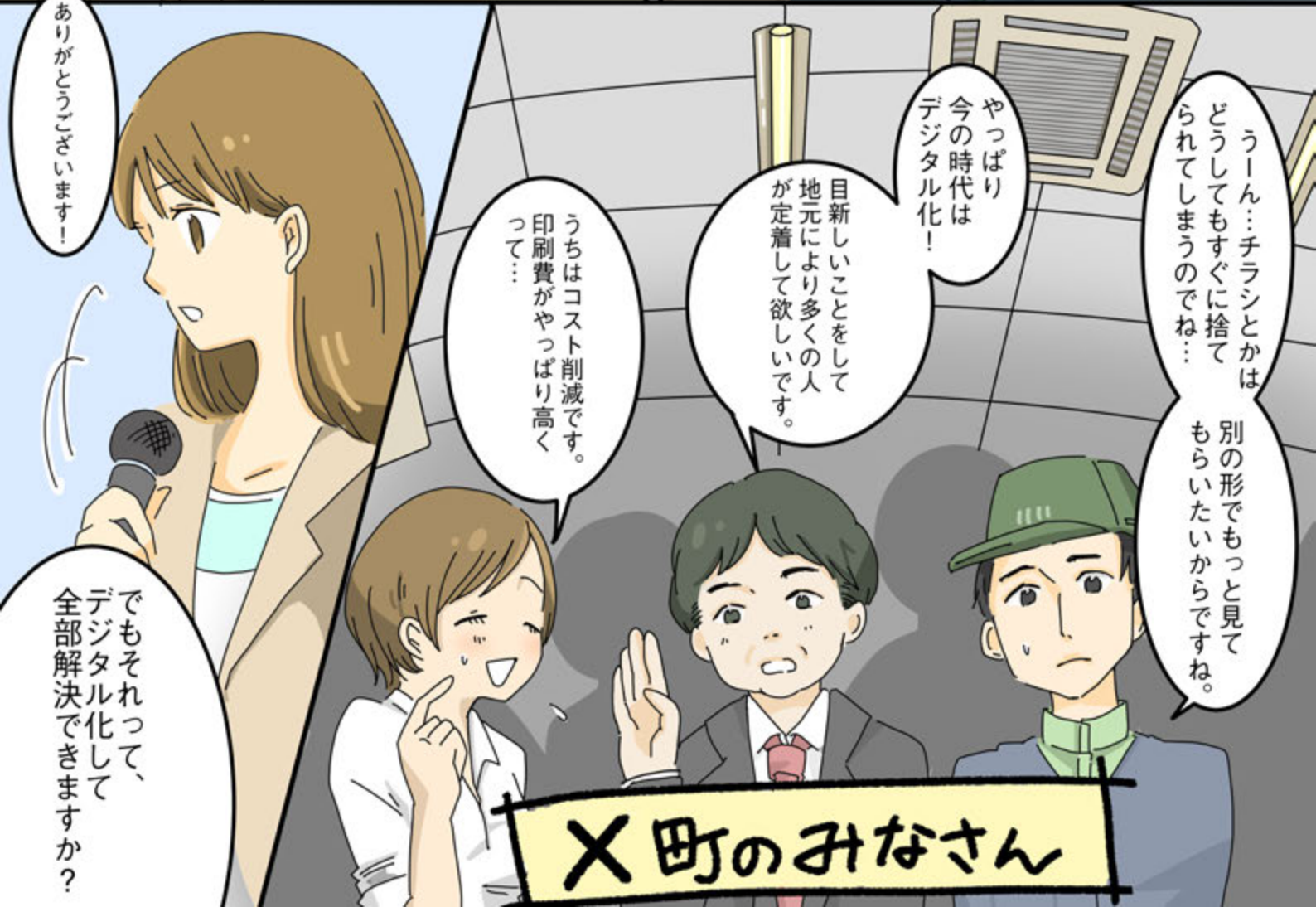
ひとつ質問です。

えい、  
では改めまして...

ストップ！  
私やります。

皆さん、そもそも  
どうして『デジタルブック』  
をやりたいんですか？

ガチ  
ガチ



ありがとうございます！

うちはコスト削減です。  
印刷費がやっぱり高く  
って...

目新しいことをして  
地元により多くの人  
が定着して欲しいです。

やっぱり  
今の時代は  
デジタル化！

うーん...チラシとかは  
どうしてもすぐに捨て  
られてしまうのね...

別の形でもっと見て  
もらいたいからですね。

でもそれって、  
デジタル化して  
全部解決できますか？

X町のみなさん



まずどんなメリットがあるのか、その上で我々はどうすれば良いのか…大きな課題なんですよ。

そして電子化したからといって、これまで以上に読んでもらえるかもわからない…

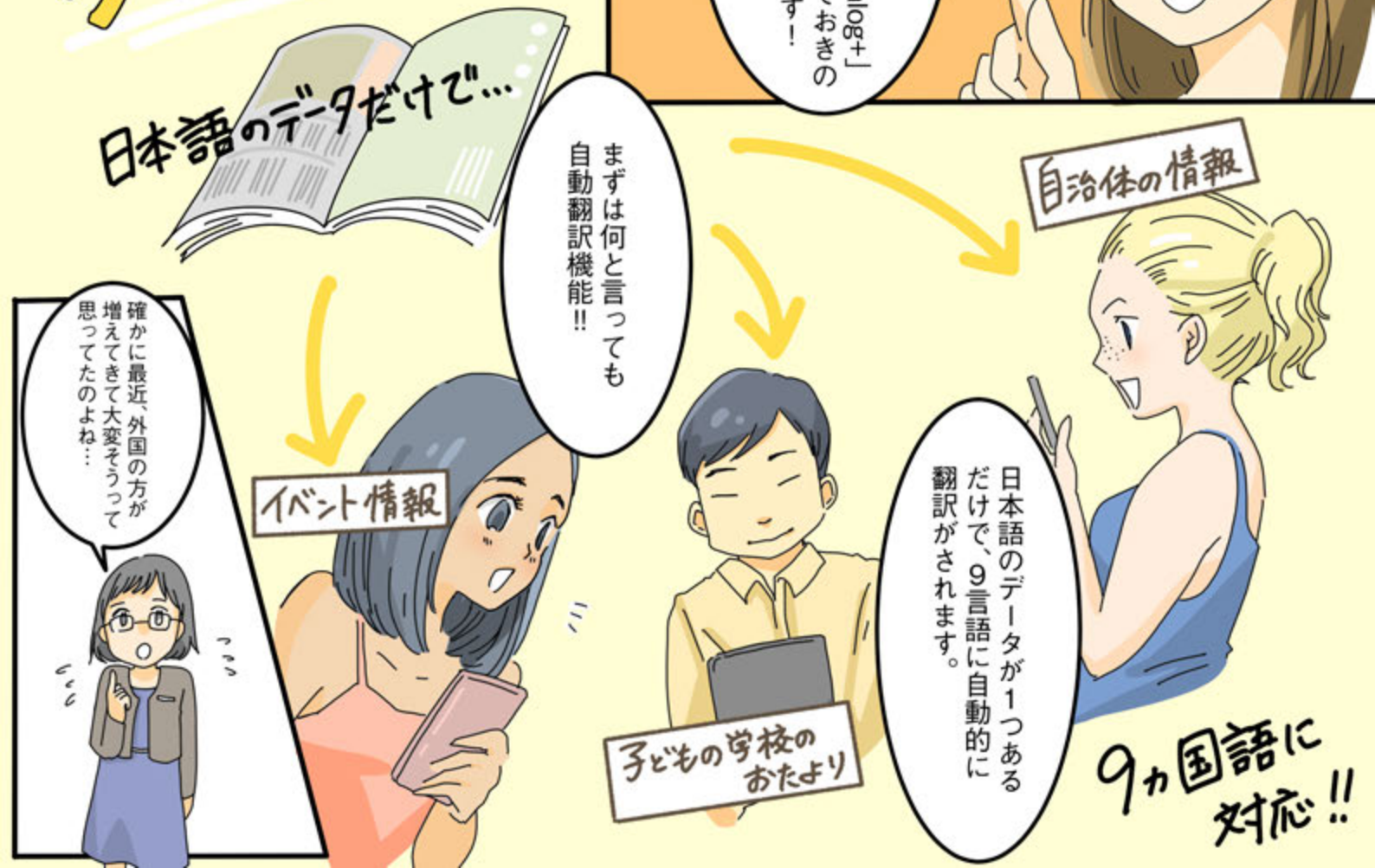
それが悩みどころだね…ひとつ「デジタルブック」と言ってもサービスが多すぎて、イマイチわからないところが多い。



モリサワのMCCatalog+は  
**多言語化対応!**

そう悩まれる方、  
沢山居るんです。

なので今回は「MCCatalog+」  
だけにしかない、とっておきの  
ポイントをお伝えします!



日本語のデータだけで…

まずは何と言っても  
自動翻訳機能!!

自治体の情報

イベント情報

子どもの学校のおたより

日本語のデータが1つある  
だけで、9言語に自動的に  
翻訳がされます。

9か国語に  
対応!!

確かに最近、外国の方が  
増えてきて大変そうって  
思ってたのよね…



# 毛リサの MCCatalog+ は 音声読み上げ 機能付き!

そしてもうひとつ!  
音声の読み上げ機能も  
「MCCatalog+」独自のものです。

見る・読むことに  
ハードルを感じている  
人に対しても楽しんで  
もらうことができます。

もちろんこちらも、  
多言語化に対応  
しているんですよ!

通勤中にも

文字が読みづらい  
ご老人にも

月し

もちろん、全ての人が  
使う機能ではありませんが、  
今後言語の壁以外にも

高齢化や障がい……  
様々な状況の人が知りたい  
情報が増え続けてきます。

MCCatalog+は  
ユニバーサル  
情報発信  
ツール

なるほど……外国人で  
目の障がいをもった人  
とかも今後増えて行く  
だろうしな……

だからこそ、「MCCatalog+」は  
ユニバーサルデザインに  
こだわります。

「より多くの層に情報を伝えたい」  
を、実現するお手伝いができればと  
思っております!

今回は「MCCatalog+」の強みを紹介させて  
いただきましたが、いかがでしたか?  
次回、活用方法をご紹介します!

わー  
パチ  
パチ  
パチ